

タナカの羽毛ふとん製造工程

【タナカの素材へのこだわり】

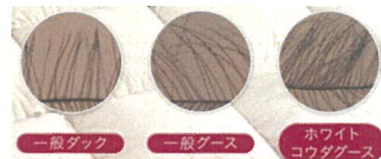
- ・ **血統へのこだわり：**
ホワイトコウダグースダウンに代表される希少なダウンを使用
- ・ **羽枝へのこだわり：**
羽枝密度が高いので保温性に優れた商品ができあがります。
- ・ **清潔さへのこだわり：**
業界基準の約2倍の清潔さを実現しています。

◆コウダグースダウン



厳密にDNA管理されたグースホワイトコウダグースを使用しています。高品質な商品をつくるため、素材もこだわって使用しています。

◆羽枝密度の比較



羽枝密度の高いホワイトグースを使用。羽枝密度の高い羽毛はふわふわです。保温性に優れたふとんをつくれます。

◆洗浄のゴミの除去率比較



タナカグループで使用している羽毛は、ゴミ、塵のすくない羽毛を厳正して使用しています。業界基準の2倍の清潔さをほこっています。

◆他社の商品との比較



タナカの羽毛ふとんと他社の羽毛ふとんに同時に体重をかけて放置しておくと、もとに戻る速さに圧倒的な違いが出ます。

使われている素材の違いが、ふとんの弾力にも表れます。羽枝密度の高い羽毛を使っているため、できあがりの商品もふとんのふっくら感が違います。

様々なこだわり、管理によって作られるタナカのふとんは優れた寝心地を生み出します。

タナカの羽毛ふとん製造工程

こだわりの素材はタナカ自社工場でふとんに生まれ変わります。全32工程 厳しい品質管理で
タナカの羽毛ふとんは作られます。

タナカの羽毛ふとん製造工程（全32工程）

羽毛精製工程

- ・粗毛の予備選別
- ・予備洗浄
- ・除塵
- ・1次選別
- ・2次選別
- ・1次洗浄
- ・2次洗浄
- ・すすぎ
- ・脱水
- ・乾燥
- ・冷却
- ・除塵
- ・混合均質化
- ・鉄分除去

パワーアップ工程

- ・除塵
- ・ミスト散布
- ・静電防止剤散布
- ・乾燥
- ・冷却
- ・除塵
- ・通し選別

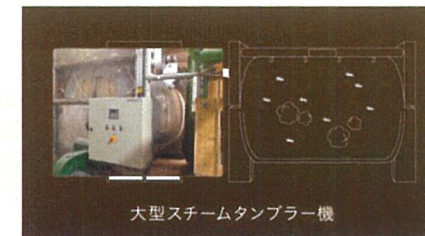
充填工程

- ・サイロ投入
- ・計量
- ・異物除去
- ・充填
- ・ゴミ除去
- ・口縫い
- ・検針
- ・検品
- ・梱包



エアブロー選別機

細かなチリやゴミもエアブロー選別機で取り除きます。



大型スチームタンブラー機

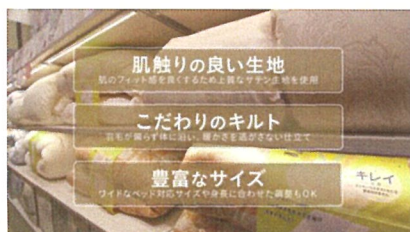
空輸されて本来のボリュームを失ったダウンのボリュームを専門機器で取り戻します、



選ばれたダウンはスタッフの手作業で充填されタナカのふとんとして生まれ変わります。



機械による検針後、スタッフによる最終チェックに合格した商品が工場から出荷されます、



自社で製造・販売を一括で行う事で高品質な商品をお求めやすい価格実現しております。ふとん専門店だからこそ素材、生地、サイズにこだわった商品を、日本国内、中国、インターネット店舗を通じてお届けしております。

タナカの工場で作られる商品 敷ふとん

あなただけの寝心地をつくる

人生の3分の1は眠っていると言われていた中、体重で占める約9割が敷寝具です。長期的に眠りの大半を支える敷ふとん/マットレスは、知らない間に寝心地に大きく影響します。自分に合った、まくらと敷ふとんをセットで使うことで、頭の頂点からつま先まで体圧分散が成され、寝ている時に身体にかかる重力から解放されます。

人間が一番自然で楽な姿勢は、実は立ったままの姿勢です。

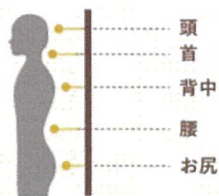
その証拠に、私たちは無理なく立ったままで一日の大半を過ごすことができます。じぶんだけ楽な姿勢で眠りを保つことができるなら良いですが、私たちは一人ひとりが体型・体重が違うので、同じ一枚の寝具ですべての方に同じ眠りを、というほうが難しいです。

しかし、「じぶん敷ふとん/マットレス」は、1枚の布団で全ての方の体型と体重の違いを快眠につなげることができます。自分に合った、まくらと敷ふとんをセットで使うことで、頭の頂点からつま先まで体圧分散が成され、寝ている時に身体にかかる重力から解放されます。

5点測定で理想的な敷ふとん/マットレスを。

立っている姿勢がお客さまの一番楽な寝姿勢という快眠理論に基づいた、コンピューター診断システム・フィッティングスリーパーで頭・首・背中・腰・お尻の測定を行います。

ボディーラインをデータ化することで、身体のでっぱりや腰のくびれにかかる負担をやわらげる理想的な敷ふとんをおつくりします。



じぶんの体型を知り、理想の寝姿勢を見つける。

一人ひとり、体型は大きく分けて6つに分かれます。その結果から理想的な寝姿勢を保つキューブの配列をご提案します



Wタイプ	Sタイプ	背出タイプ	ヒップタイプ	フラットタイプ	丸背タイプ
背中、腰、お尻のラインのW字カーブが強い方。	背中、腰、お尻のラインのW字カーブが弱い方。	お尻より背中が出た、背中のラインのカーブが強い方。	背中よりお尻が出た、お尻のラインのカーブが強い方。	背中、腰、お尻のラインがほぼ水平な方。	背中、腰、お尻のラインがU字カーブの方。

100万人のデータから生まれた新基準の敷ふとん



敷ふとんを選ぶ基準。

それは好みだけではなく、本当に自分の身体に合ったものを選ぶものです。固さ、素材、体型、体重、寝姿勢など様々な基準から選ぶことが理想ですが、その基準はとても不明瞭でわからない方がほとんどです。そこで、あらゆる方にフィットする敷ふとんをつくるために、「じぶんまくら」を製作する際に計測した、約100万人のお客様の首・背中へのデータを分析しました。そのデータの平均値から導き出され生まれたのが、究極のスタンダード敷ふとん「minshiki/みんなしき」です。

目指したのは1日でも長く快適な睡眠をご提供すること

minshiki/みんなしきは、近年の敷ふとん・マットレスの主流になっている耐久性のあるウレタンを採用。

一日でも長く快適な睡眠をとっていただけるように、独自のテストを行い、約80,000回（約8年間の寝返りに相当）の圧縮テストでも復元率約98.7%を達成する耐久性を実現しました。



→ 復元率 約98.7%

抜群の耐久性と優れた吸放湿性・通気性を持つ高品質ウレタン

minshiki/みんなしきは、日本で最初にウレタンを開発製造した「イノアック」、世界最大のウレタンメーカー「ユーロフォーム」、さらにセルローズ繊維のリーディングカンパニーである「レンチング社」によってできました。minshiki/みんなしきのウレタン密度は濃く、一般的な1枚シートのウレタンマットより耐久性のあるつくりになっています。さらに、通気性の高いウレタンを使用し、蒸れにくく、カビなどの発生確率を抑えることができます。また、プレミアム・極には綿の2倍の吸湿性を持つ「テンセル」を練り込んだウレタンを使用しています。



ウレタン複数構造で横向き寝、寝返りしやすく。商品ラインナップは3種類。

ウレタンを2層・3層・4層と重ねることで、固さ調整する層、通気調整する層、吸放湿性を持つ層など、それぞれが体圧を分散させる役割を持ち最適なバランスで体を支えています。また高密度のウレタンなので、床付しにくく適度な反発力で下からしっかり支え、寝返りがしやすくなり、長時間の横向き寝などをサポートします。商品のラインナップは3種類準備しております。

